

役員

会長・理事	鈴木重次 (代表者)
副会長・理事	安達喜美子
副会長・理事	荒木均
理事	大野建樹
理事	吉村尚
理事	井川三千子
理事	小畑富美子
理事	神谷道子
理事	久保武士
理事	近藤福次
理事	寺門信子
理事	福田けい子
理事	増子賢司
理事	皆川憲弘
理事	山縣邦彦
理事	渡邊千秋
監事	鳩貝よし世
顧問	加藤浩一 (水戸市長)
顧問	小林元 (参議院議員)
顧問	岡田広 (参議院議員)
顧問	原中勝征 (茨城県医師会長)
顧問	吉川裕之 (筑波大学臨床医学系教授)

健やかな成長を願って

社団法人いはらき思春期保健協会は、「思春期にある者の健全な心身の発達をはかることにより茨城県民の保健・医療・教育・福祉等に寄与すること」が設立の目的です。

思春期とは、子どもからおとなへの移行期で、人の一生のうちで、心身ともに不安定な時期だと言われています。また、性的に成熟し、自立するという大変な作業をする時期でもあります。

いま茨城県でも、思春期の人工妊娠中絶・性感染症・薬物乱用等の増加の問題や心身症・不登校・引きこもり等の心の問題等、様々な問題が顕在化しています。

この協会は、思春期の問題解決に取り組んでいる方々、およびこれを支援しようとする仲間が集い、思春期にある若者の心身の健全な発達を促すとともに、悩みを解決して家族や周囲の人々にも、より健康で快適な生活を送ってもらおうとするものです。

本協会の主旨に、ぜひご賛同いただき、ご理解、ご協力、ご参加をよろしくお願い申し上げます。

会長 鈴木重次

こちらは
（社）いはらき
思春期保健協会です

INFORMATION



IAHA

事務局 〒310-0852
茨城県水戸市笠原町993-17
水戸市医師会館1階
TEL 029-305-7563
FAX 029-305-7564

事業のご案内

1. 相談

(1) 来所面接相談

月、火、水、木曜日…午前9時～午後4時

土曜日……………午後1時～午後4時

1回 3,000円 予約制

専任のカウンセラーが思春期問題の相談にあたっています。内容は学校のこと、友人のこと、体のことなど。青少年自身から、保護者及び学校の先生方の相談を受け付けています。

(2) 電話相談（ヤングコール）

土曜日……………午後1時～午後5時

水戸市の委託を受けて行っている事業です。10代の皆さんの悩みに、同年代の相談員が仲間感覚でお答えします。気軽に相談して下さい。

2. 啓発活動

(1) 講演会

思春期に関する各方面の専門家を招いて、お話を伺います。

年2回開催

(2) 地域グループの支援

地域における学習会、学校やPTA、市町村の要請に対してアドバイザーや講師を派遣し援助します。

3. 研究

思春期に関する研究を行い、発表の機会を設けています。

4. 相談員の養成

(1) 心の相談員養成講座（県委託事業）

思春期の保健活動を担う人を地域のアドバイザーとして活躍してもらえるよう、毎年30名程度養成します。

講義・演習：50時間

(2) ヤングコール相談員の養成

（水戸市委託事業）

様々な悩みを持つ思春期の子供たちが、気軽に相談できるように、相談者と同年代の相談員を養成します。

対象：大学生、短大生、専門学校生

講義・演習：30時間

5. 広報

(1) 会報の発行

年1回発行し、会員及び行政機関へ送付します。

(2) 啓発資料発行

協会で得た各方面からの情報を、随時、速報として会員に届けます。

6. 相談員専門研修

(1) チェックアップパーティー

心の相談員養成講座修了生に対するワークショップを年3回実施します。

(2) 児童思春期精神保健講座

（げんでん ふれあい茨城財団支援事業）
児童思春期精神保健に携わる人々に対して、専門的知識の習得とスキルアップ、又隣接領域の方とのネットワーク化を図ります。

水戸、日立、鹿行、県南地域で実施

会員募集中

いつでも入会出来ます！

年会費は

一般会員 3,000円

学生会員 1,000円

特別会員 1口 10,000円

（何口でも結構です）